

【緊急】笠間市教育委員会教育長からのメッセージ

令和7年3月10日

日頃より、笠間市の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

子どもたちの間で SNS (LINE、Instagram、TikTok、X (旧 Twitter)、Facebook 等) の利用やオンラインゲームでの繋がりが増加している昨今、いじめや犯罪などに巻き込まれてしまう危険性が高まっています。こうした SNS による危険から子どもたちを守り、その未来に深刻な影響を及ぼさないために、保護者の皆様とご家庭が大切な役割を担っていると考えています。

【SNS による画像の流出】

ご承知の通り、SNS は人と繋がる素晴らしいツールですが、手軽さから見知らぬ相手への警戒心が薄まりやすく、十分な注意が必要です。友人の友人や卒業生などの接点が希薄な相手でも、「紹介」され「話が合う」ことから繋がりができていきます。時に、相手から特別な扱いを受けたり、自分がうっかり情報を漏らしたりすることなどから、相手の頼みを「断りにくい」状況に陥ることがあります。それが、自ら画像を提供するだけでなく、他人の写真を無断で共有したり、個人情報の拡散をしたりすることに繋がっていくのです。ご家庭において、SNS に限らず「断りにくい」ときにどうするか、具体的な例を挙げて子どもたちと話し合ってください。そして、話し合いの中で、お子さんたちが困ったときに手を差し伸べるための、あたたかいルールを共に考えていただきたいと思います。

【闇バイト】

こうした話し合いによる効果は「簡単に大金を稼げる」という誘惑に対しても、同じように働くと考えています。子どもたちを犯罪へと誘う手口は巧妙になり、知らず知らずのうちに犯罪に関わってしまう若者も増えています。家庭での話し合いを通して、子どもたちが「高額な報酬に伴うリスク」などの具体的な視点を持ち、判断力を育むことができるはずです。

【いじめ】

人間関係を安心して築いていくことで、SNS でのいじめなどに対しても声をあげ、勇気を持って助けの手を差し伸べることができるようになるでしょう。保護者の皆様が人生の先達として、どのように問題を解決するかを共に考えていただくことが、思春期を迎える子どもたちにとって、どれだけ力となるかわかりません。

【親だからこそ守ってあげられること・親にしかできないこと】

話し合う際に必ずポイントとしていただきたいのが、子どもたちが安全にインターネットを利用し、子どもたち自身が加害者となる可能性を低くするためのフィルタリング機能の活用です。実際に、保護者の皆さんや先生にも相談できず、一人で悩みを抱えている子どもたちがいます。そうした子どもたちを増やさないためにも、緊急に携帯電話の契約内容を確認するとともに、フィルタリングの設定を推奨します。皆様の手で、大切な子どもたちが安心して学び成長できる環境を整えてください。

笠間市では、市内全ての中学校において、警察署と連携した SNS に関する講演会を行い、安全な使い方に関する知識を深める機会を提供しています。また、各学校のスクールカウンセラーや、笠間市こども育成支援センターでも、子どもたちや保護者の方々が抱える問題について支援を行っています。疑問や不安がある場合は、ぜひご活用ください。

保護者の皆様のご理解とご協力が、子どもたちの健やかな成長に繋がることを信じています。共に子どもたちを守るため、今後も力を合わせ、取り組んでいきましょう。

笠間市教育委員会教育長 小沼 公道